



レッド・ロビン

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 外来種・園芸品種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い

新芽は濃紅色、生垣にすると全面が鮮やかな紅色に染まる。以前、ベニカナメが利用されていたが、寒さに弱く、葉に斑点を生じる褐斑病にかかりやすいため、耐性のあるレッドロビンが使われるようになった。カナメモチとオオカナメモチの交配種で、葉が大きく生長が速い。



Memo

一般にはベニカナメモチとして流通することが多い。'モチ'が付いてもモチノキ科ではなくバラ科。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■							
果 実										(結実は少ない) ■			
紅 葉				(新葉が紅葉する)									
施 肥		■											
剪 定		■					■			★★★			■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント 日当たりが良いほど新梢が鮮やかになる。「褐斑病」「ごま色斑点病」は雨滴の飛沫とともに広がる。効果的な薬剤がないため早めに感染した枝葉を処分し、病原を除去する。

剪 定 刈り込むと再び紅色の新梢が萌芽するので何度となく楽しめる。生垣は5月、7月、10月の年3回剪定すると維持しやすい。

病虫害 葉に斑点を生じる「褐斑病」と点状の小斑を多数生じる「ごま色斑点病」が発生する。どちらも不完全菌というカビの一種。早めに感染した枝葉、落葉を処分し、病原を断つとよい。